

第14回

松蔭杯争奪



空	高
手	等
道	学
大	校
会	



日 時:平成24年 2月00日 (個人戦・団体戦)
会 場:国士舘大学 世田谷キャンパス 10号館 5F 旧剣道場
主 催:国士舘大学空手道部OB会
協 力:国士舘大学空手道部・国士舘高等学校空手道部・国士舘空手道教室
後 援:国士舘大学入学課・国士舘大学広報課・国士舘大学同窓会
国士舘大学空手道部父母会・国士舘大学空手道部後援会・(株)ヒロタ

松陰杯開催の趣旨

毎年、この時期に開催される松陰杯空手道大会は、春の高校選抜大会が東京・北の丸の日本武道館で行なわれていた頃、全国に散らばった本学空手道部出身の高校空手道部指導者達が生徒を引率して一堂に会し、高校生同士の交流練習試合を行なったのが始まりである。

その後、選抜大会は各地域持ちまわりとなり、毎年、東京で開催することはなくなったが、次代の大学空手、ひいては日本の空手界を支える高校生達の試合経験の場を提供するという意味合いから、平成11年より大会形式とし、近隣の高校空手道部に呼びかけて行われるようになり、平成13年からはより多くの試合数を経験できるよう、リーグ戦も採用された。ところで、『松陰杯』とは、本学に隣接する松陰神社に祀られている学問の神様の吉田松陰先生にちなんだものである。幕末の時期に日本の将来を憂い、常に世界に目をむけ、若い人材の育成などに腐心した松陰先生の志の一端を、現代の高校生並びに指導者の先生方に少しでも理解して頂き、空手道を通じて社会に貢献する意識をはぐくむことを併せて大会開催の趣旨としたい。

* 松陰先生の句 *

「親思うところにまさる親ごころ今日の音づれ何ときくらん」

松陰杯開催のご挨拶

堺 亜琉

国士舘大学空手道部 OB 会 会長



ここに第14回松陰杯争奪高等学校空手道大会を盛大に開催できますことを光栄至極に存じます。全国から本学出身の高校空手道部指導者が集う交流試合から始まりましたこの大会も、選手たちの真剣な姿勢と関係各位の皆様方の絶大なるご尽力により、回を重ねることができております。

更に、今年度より、全国の大学に先駆け、空手道が本学の体育学部の正式コースとして採用されました。空手道を学問として、また、技術の向上、そして武道教育として専門的に勉強できることになりました。空手道を志す者にとっては、新しい第一歩だと思います。今後の本学空手道にご期待頂き、あわせて更なるご協力を賜われればと存じます。

厳しい寒さが続く中で、ようやく梅の開花の便りが届くようになりました。「墙角数枝梅 凌寒独自開——墀の角に見える梅は、寒さを凌いで独り自ら開く」これは11世紀の北宋の宰相・王安石が書いた「梅花」という詩です。

王安石は農民、庶民を重んじる革新的な政策を行いました。大地主や大商人からは大きな反対を受けました。これら抵抗勢力に臆することなく、魁となって行った自身の政治信念が、この一節に込められています。まだ冬で、花の少ない季節に咲く梅だけに「独り」と強調したのでしょう。

これは日々の稽古において自らを苦境に置き、心身の清廉に励む選手諸君の姿に例えられるかもしれません。その厳しさを凌ぐことによって精神が磨かれ、正しい人間性が開花していきます。青年期においては、ある境目を突破すると、まるで違った人物に生まれ変わるものです。

今大会は幕末の変動期に至誠をもって生き抜いた吉田松陰先生の志を継承する趣旨で開催されていますが、松下村塾に集った若者たちは松陰先生と出会い、その情熱的な教育を受け、明治維新を実現させるべく大人物に変容しました。

昨今の若者は《ゆとり世代》、《草食系》などと揶揄されていますが、選手諸君たちは先人の如く、苦難に、厳しさに正面から対峙していただきたい。そして、日本の精神の礎である武士道、空手道の極意を悟り、人間として正しい道を究めることを目指し、未来に向けて大きく翔たくよう期待します。

最後になりますが、こうして盛大に大会を開催できますのも、準備・運営にあられた各界・各位の惜しみないご協力とご支持の賜物であります。関係者諸君に衷心より感謝申し上げます、大会のご挨拶とさせていただきます。

松陰杯開催のご挨拶

朝倉 正昭

国土舘大学 学長



第14回松陰杯（国土舘理事長杯）争奪高等学校空手道大会が、開催されますことを心からお祝い申し上げます。

また、今日まで本大会の運営並びに発展に努めてこられました関係者の皆様に、衷心より感謝を申し上げます。

さて、国土舘大学は、日本の伝統精神の重視を掲げ大正6年に設立されました。伝統精神の高揚のため特に重視したのが武道教育であります。武道は、どんな状況下に陥っても志を変えることのない人間、如何なる誘惑の前にも平常心を失わない人格、即ち「肚（はら）」のできた人物の養成のために武道教育を重視しました。

本学の教育目標は「国土」の養成であり、教育理念は、四徳目「誠意・勤労・見識・気魄」を兼ね備えること。四徳目を体得するためには、日常生活において「読書・体験・反省」を実践し「思索」することが大切であると論じております。

この大会で、本学の四徳目を空手道に励む皆様に対応しての解説をしますと、

「誠意」とは、嘘偽りのない気持ちで挑むこと。

「勤労」とは、全身全霊を尽くして闘い抜くこと。

「見識」とは、戦い終われば相手を敬うこと。

「気魄」とは、旺盛な気力を出し切ること。

と理解して下さい。

試合は、日頃の成果を遺憾なく発揮する試し合いの場です。勝敗の優越より、試合までの過程を試すことでもあります。

試合には勝者と敗者がいますが、勝って騒いだり、負けて何時までもくよくよしたりすることなく、静かな心でそのことを受け止め、勝った者も負けた者も相手を敬う気持ちが武道者たる空手道精神であると信じています。

空手道を通して心身を鍛え、学業にも励み、自信ある行動と誇りをもって、充実した高校生活を送って下さい。

日本の伝統文化である空手道を志し、日夜厳しい修練をしている皆さんには、本大会において、日頃の稽古で培った精神と技を持って、正々堂々の立ち会いを期待いたします。最後になりましたが、この大会が、すべての参加者にとって、心に残る充実した大会になることを祈念すると同時に、本大会開催にあたり御尽力頂いた関係各位に感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

松陰杯 開催にあたって

角田 直也

国土舘大学空手道部 部長



先ずは、昨年3月11日に発生いたしました東日本大震災で被災されました皆様に衷心より、お悔やみとお見舞いを申し上げます。

本年も松陰杯（国土舘理事長杯）争奪高等学校空手道大会を、北は青森から南は九州までの全国各地から約500名以上の高校生並びに指導者をお迎え、第14回目を開催する事ができました。本大会の発展にご尽力戴いております関係者の皆様に対して心から感謝申し上げます。

選手の皆様には、日頃の稽古の成果を十二分に発揮され、多くの空手道を愛する友人を作る機会として交流して戴きたいと思っております。そして、「がんばれ日本の絆」をより一層強くされる事を希望いたします。

平成23年4月に開設致しました、世界初の国土舘大学体育学部武道学科「空手道コース」も皆様のご指導とご協力を戴き、順調にスタートする事ができました。より専門的な理論と実践力を有する空手道競技者と指導者を養成する拠点として精進していく所存です。

本大会にご参加戴いている高校生選手の皆様並びに指導者の皆様からのご意見、ご要望並びにご協力を切にお願い申し上げます。本大会が皆様にとって大変有意義かつ楽しい思い出の大会になります様に願っております。

最後に、大会を後援して戴いている卒業生の皆様、企画・運営に関わっている空手道部の監督、コーチ、部員の皆様に感謝申し上げます。

松陰杯 (学校法人国士舘 理事長 寄贈)



男子団体組手優勝



女子団体組手優勝

前年度優勝校

松陰杯の道は、全国へと続く



男子団体組手優勝 世田谷学園高校



女子団体組手優勝 御殿場西高校

大会役員

大会会長	堺 亜琉	国士舘大学空手道部OB会長
大会副会長	角田直也 山本英雄 尾崎教弘 城田正規	国士舘大学空手道部部长 国士舘大学空手道部師範 国士舘大学空手道部後援会会長 国士舘大学空手道部父母会会長
大会委員長	大木陽悦	国士舘大学空手道部監督
大会副委員長	伊井克己 横道正明 川口雄大 亀山 歩	国士舘大学空手道部コーチ 国士舘大学空手道部コーチ 国士舘大学空手道部コーチ 国士舘大学空手道部コーチ
大会委員	長谷川主一・小池 勝・西木 健・町田直和・ 川上まどか・細貝武司・益子さとみ・吉澤良一・ 国士舘大学空手道部部員	

競技役員・係員

競技委員長	野口 章 (古河第一高校)
競技副委員長	細矢真人 (御殿場西高校)
審判長	宮本康弘 (岩井高校)
副審判長	和地淳悦 (石巻市立女子高校)
審判員	参加校顧問 (8頁に掲載)
本部係員	阿部元起・藤井海我
記録・表彰	土生木雄大・岡村将広・瀧澤めぐみ・三島大史
進行	谷戸直子
受付	黒田千景・江連理奈
接待	石川瑛理・菅原真琴
大会ドクター	中山貴士

大会スケジュール

- 8:00 選手受付開始
- 8:00 審判会議
- 8:30 開会式
 挨拶 堺亜琉 (国士舘大学空手道部OB会会長)
 挨拶 朝倉正昭 (国士舘大学 学長)
- 審判長注意 宮本康弘 (岩井高校)
 選手宣誓 (前年度優勝校 男女)
- 9:00 男子個人戦 1回戦～準々決勝
 女子個人戦 1回戦～準々決勝
- 10:30 男子個人戦 準決勝
 女子個人戦 準決勝
- 10:50 個人戦 男子・女子 決勝
- 11:00 休憩
- 12:00 男子団体戦 予選リーグ
 女子団体戦 予選リーグ
- 15:00 男子団体戦 決勝トーナメント 準決勝まで
 女子団体戦 決勝トーナメント 準決勝まで
- 16:00 女子・男子 決勝トーナメント 決勝戦
- 16:30 閉会式
 表彰
 挨拶

コート進行スケジュール

8:00	3F 10332教室		審判・監督会議			
8:30	5Fアリーナ		開会式			
	A	B	C	D	E	F
9:00	男子個人組手 1-4回戦 No.1-18 A1-A17	女子個人組手 1-4回戦 No.1-29 B1-B27	男子個人組手 1-4回戦 No.19-37 C1-C18	女子個人組手 1-4回戦 No.30-58 D1-D27	男子個人組手 1-4回戦 No.38-55 E1-E17	男子個人組手 1-4回戦 No.56-74 F1-F18
10:30	男子個人組手 準決勝戦 No.1-36 A36	女子個人組手 準決勝戦 No.1-28 B28	男子個人組手 準決勝戦 No.37-72 C36	女子個人組手 準決勝戦 No.29-56 D28		
10:50	男子個人組手 決勝戦 A38	女子個人組手 決勝戦 B29				
11:00	昼食					
12:00	男子団体組手 予選リーグ 第1ブロック (5チーム) No.1-10	男子団体組手 予選リーグ 第2ブロック (5チーム) No.1-10	男子団体組手 予選リーグ 第3ブロック (5チーム) No.1-10	男子団体組手 予選リーグ 第4ブロック (5チーム) No.1-10	女子団体組手 予選リーグ 第1ブロック (7チーム) No.1-21	女子団体組手 予選リーグ 第2ブロック (6チーム) No.1-15
	男子団体組手 予選リーグ 第5ブロック (5チーム) No.1-10	男子団体組手 予選リーグ 第6ブロック (4チーム) No.1-6	女子団体組手 予選リーグ 第3ブロック (6チーム) No.1-15	女子団体組手 予選リーグ 第4ブロック (4チーム) No.1-6	男子団体組手 予選リーグ 第7ブロック (4チーム) No.1-6	女子団体組手 予選リーグ 第8ブロック (4チーム) No.1-6
15:00	男子団体組手 決勝トーナメント ① 準決勝戦まで	男子団体組手 決勝トーナメント ② 準決勝戦まで	女子団体組手 決勝トーナメント ① 準決勝戦まで	女子団体組手 決勝トーナメント ② 準決勝戦まで		
16:00	男子団体組手 決勝戦	女子団体組手 決勝戦				
16:30	表彰式・閉会式					

- ・競技進行の都合上、やむを得ずコートを変更する場合がございます。
- ・参加選手の皆様は、上記タイムテーブルを参照の上で場内放送を確認し、速やかにコートへ移動して下さい。
- ・近隣のご迷惑となりますので、会場内での声援はご遠慮願います。心を込めた拍手で応援して下さい。

参加高校一覧

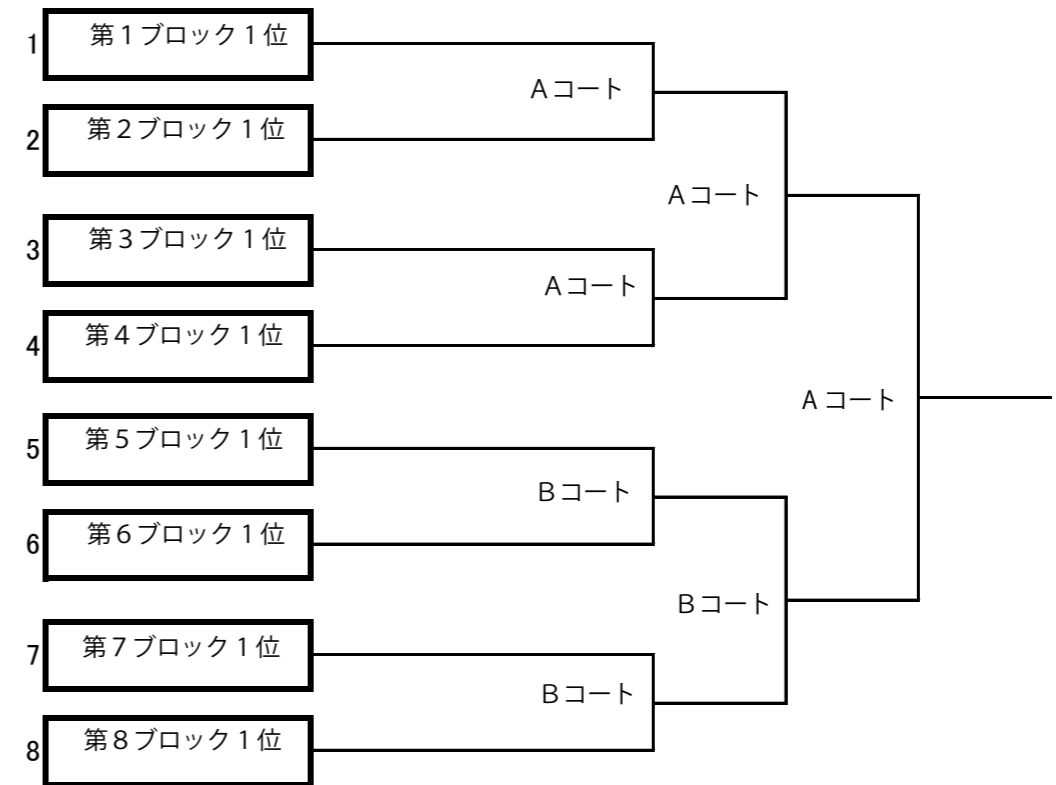
青森	青森県立青森北	東京	日本大学鶴ヶ丘
秋田	能代市立能代商業	東京	錦城
石川	小松大谷	東京	帝京
茨城	東洋大学附属牛久	東京	国士館
茨城	古河第一	東京	保善
茨城	茨城県立岩井	東京	世田谷学園
神奈川	横浜立野	富山	富山県立上市
神奈川	光明学園相模原	長崎	長崎県立佐世保北
神奈川	横浜創学館	長野	松商学園
神奈川	横須賀学院	長野	長野県立飯田工業
熊本	熊本マリスト学園	福島	学法福島
埼玉	埼玉栄	宮城	宮城県角田
埼玉	花咲徳栄	宮城	聖和学園
静岡	静岡北	宮城	石巻市立女子
静岡	御殿場西	宮城	東北学院
静岡	浜松開誠館	宮城	宮城県黒川
千葉	秀明八千代	宮城	東北工業大学
千葉	拓殖大学紅陵	宮城	宮城県水産
千葉	柏日体	山形	天童
千葉	麗澤	山梨	日本航空
千葉	千葉経済大学附属	山梨	日本大学明誠

審判員名簿

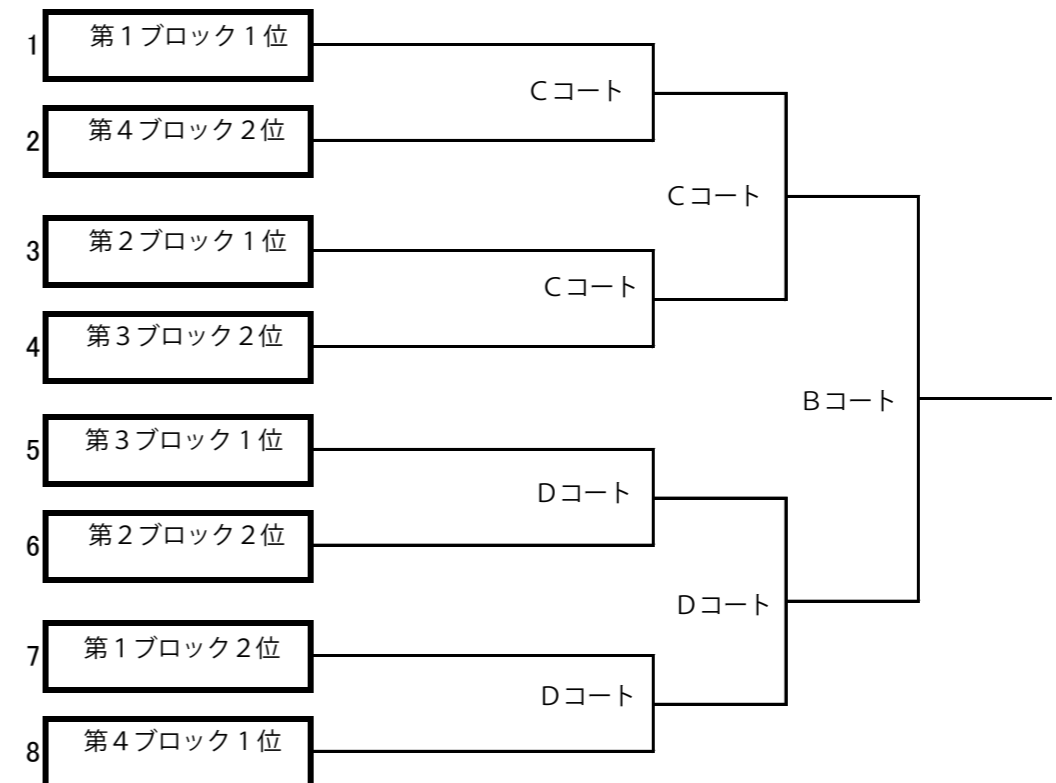
石巻市立女子	和地淳悦※	拓殖大学附属紅綾	櫻井一雄
聖和学園	新山恵里波※	天童	横田和浩
国士館	細貝武司※	古河第一	野口章※
秀明八千代	馬場秀和	麗澤	西野徹
学法福島	松原光 本間大造	日本大学明誠	辺見和也
茨城県立岩井	宮本康弘※	光明学園相模原	鴨志田敏彦
保善	前田博史 奈佐有記	横浜創学館	松本浩一
小松大谷	中村隆輔	静岡北	高橋晴久※ 石井考征
松商学園	鈴木達三	御殿場西	細谷真人※
富山県立上市	藤田寿治	東北工業大学	今野裕登
横須賀学院	藤野利夫	柏日体	花田好浩
宮城県立角田	齋藤成充 藤岡映里	長野県立飯田工業	雨宮秀樹
錦城	福田秀峰 石井智	宮城県水産	西村健 相澤泰崇
長崎県立佐世保北	皆良田憲明	埼玉栄	藤江辰徳
世田谷学園	蚊野顕佳	熊本マリスト学園	森昭二郎
東北学院	竹中達哉	能代市立能代商業	酒田敏弘
浜松開誠館	青木徹	帝京	佐藤祐香
宮城県黒川	安住敏克		

※印は国士館大学 OB

男子団体組手決勝トーナメント



女子団体組手決勝トーナメント



団体戦 予選リーグ 男子第1ブロック

第1	青森県立青森北	横浜創学館	麗澤	日本大学鶴ヶ丘	東北工業大学	勝数	得点	順位
青森県立青森北	-	1	6	9	3			
横浜創学館	1	-	4	7	10			
麗澤	6	4	-	2	8			
日本大学鶴ヶ丘	9	7	2	-	5			
東北工業大学	3	10	8	5	-			

第1ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	青森県立青森北	横浜創学館
2	麗澤	日本大学鶴ヶ丘
3	青森県立青森北	東北工業大学
4	横浜創学館	麗澤
5	日本大学鶴ヶ丘	東北工業大学
6	青森県立青森北	麗澤
7	横浜創学館	日本大学鶴ヶ丘
8	麗澤	東北工業大学
9	青森県立青森北	日本大学鶴ヶ丘
10	横浜創学館	東北工業大学

団体戦 予選リーグ 男子第3ブロック

第3	小松大谷	保善	柏日体	長野県立飯田工業	天童	勝数	得点	順位
小松大谷	-	1	6	9	3			
保善	1	-	4	7	10			
柏日体	6	4	-	2	8			
長野県立飯田工業	9	7	2	-	5			
天童	3	10	8	5	-			

第3ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	小松大谷	保善
2	柏日体	長野県立飯田工業
3	小松大谷	天童
4	保善	柏日体
5	長野県立飯田工業	天童
6	小松大谷	柏日体
7	保善	長野県立飯田工業
8	柏日体	天童
9	小松大谷	長野県立飯田工業
10	保善	天童

団体戦 予選リーグ 男子第2ブロック

第2	能代市立能代商業	横須賀学院	拓殖大学紅陵	長崎県立佐世保北	東北学院	勝数	得点	順位
能代市立能代商業	-	1	6	9	3			
横須賀学院	1	-	4	7	10			
拓殖大学紅陵	6	4	-	2	8			
長崎県立佐世保北	9	7	2	-	5			
東北学院	3	10	8	5	-			

第2ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	能代市立能代商業	横須賀学院
2	拓殖大学紅陵	長崎県立佐世保北
3	能代市立能代商業	東北学院
4	横須賀学院	拓殖大学紅陵
5	長崎県立佐世保北	東北学院
6	能代市立能代商業	拓殖大学紅陵
7	横須賀学院	長崎県立佐世保北
8	拓殖大学紅陵	東北学院
9	能代市立能代商業	長崎県立佐世保北
10	横須賀学院	東北学院

団体戦 予選リーグ 男子第4ブロック

第4	東洋大学附属牛久	埼玉栄	秀明八千代	松商学園	日本航空	勝数	得点	順位
東洋大学附属牛久	-	1	6	9	3			
埼玉栄	1	-	4	7	10			
秀明八千代	6	4	-	2	8			
松商学園	9	7	2	-	5			
日本航空	3	10	8	5	-			

第4ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	東洋大学附属牛久	埼玉栄
2	秀明八千代	松商学園
3	東洋大学附属牛久	日本航空
4	埼玉栄	秀明八千代
5	松商学園	日本航空
6	東洋大学附属牛久	秀明八千代
7	埼玉栄	松商学園
8	秀明八千代	日本航空
9	東洋大学附属牛久	松商学園
10	埼玉栄	日本航空

※上位1校が決勝トーナメント進出

※上位1校が決勝トーナメント進出

団体戦 予選リーグ 男子第5ブロック

第5	光明学園 相模原	静岡北	錦城	宮城県黒川	日本大学 明誠	勝数	得点	順位
光明学園 相模原		1	6	9	3			
静岡北	1		4	7	10			
錦城	6	4		2	8			
宮城県黒川	9	7	2		5			
日本大学 明誠	3	10	8	5				

第5ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	光明学園 相模原	静岡北
2	錦城	宮城県黒川
3	光明学園 相模原	日本大学 明誠
4	静岡北	錦城
5	宮城県黒川	日本大学 明誠
6	光明学園 相模原	錦城
7	静岡北	宮城県黒川
8	錦城	日本大学 明誠
9	光明学園 相模原	宮城県黒川
10	静岡北	日本大学 明誠

団体戦 予選リーグ 男子第7ブロック

第7	横浜立野	浜松開誠館	世田谷学園	宮城県水産	勝数	得点	順位
横浜立野		1	3	5			
浜松開誠館	1		6	4			
世田谷学園	3	6		2			
宮城県水産	5	4	2				

第7ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	横浜立野	浜松開誠館
2	世田谷学園	宮城県水産
3	横浜立野	世田谷学園
4	浜松開誠館	宮城県水産
5	横浜立野	宮城県水産
6	浜松開誠館	世田谷学園

団体戦 予選リーグ 男子第6ブロック

第6	茨城県立岩井	御殿場西	熊本マリスト 学園	宮城県角田	勝数	得点	順位
茨城県立 岩井		1	3	5			
御殿場西	1		6	4			
熊本マリス ト学園	3	6		2			
宮城県角田	5	4	2				

第6ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	茨城県立岩井	御殿場西
2	熊本マリスト学園	宮城県角田
3	茨城県立岩井	熊本マリスト学園
4	御殿場西	宮城県角田
5	茨城県立岩井	宮城県角田
6	御殿場西	熊本マリスト学園

団体戦 予選リーグ 男子第8ブロック

第8	古河第一	花咲徳栄	国士館	学法福島	勝数	得点	順位
古河第一		1	3	5			
花咲徳栄	1		6	4			
国士館	3	6		2			
学法福島	5	4	2				

第8ブロック対戦スケジュール		
	赤	青
1	古河第一	花咲徳栄
2	国士館	学法福島
3	古河第一	国士館
4	花咲徳栄	学法福島
5	古河第一	学法福島
6	花咲徳栄	国士館

※上位1校が決勝トーナメント進出

※上位1校が決勝トーナメント進出

団体戦 予選リーグ 女子第1ブロック

第1	古河第一	熊本マリスト学園	横浜創学館	錦城	宮城県角田	松商学園	花咲徳栄	勝数	得点	順位
古河第一	-	17	5	9	13	21				
熊本マリスト学園	1	-	20	8	12	16	4			
横浜創学館	17	20	-	2	6	10	14			
錦城	5	8	2	-	15	19	11			
宮城県角田	9	12	6	15	-	3	18			
松商学園	13	16	10	19	3	-	7			
花咲徳栄	21	4	14	11	18	7	-			

第1ブロック対戦スケジュール		
赤	スコア	青
1 古河第一	-	熊本マリスト学園
2 横浜創学館	-	錦城
3 宮城県角田	-	松商学園
4 熊本マリスト学園	-	花咲徳栄
5 古河第一	-	錦城
6 横浜創学館	-	宮城県角田
7 松商学園	-	花咲徳栄
8 熊本マリスト学園	-	錦城
9 古河第一	-	宮城県角田
10 横浜創学館	-	松商学園
11 錦城	-	花咲徳栄
12 熊本マリスト学園	-	宮城県角田
13 古河第一	-	松商学園
14 横浜創学館	-	花咲徳栄
15 錦城	-	宮城県角田
16 熊本マリスト学園	-	松商学園
17 古河第一	-	横浜創学館
18 宮城県角田	-	花咲徳栄
19 錦城	-	松商学園
20 熊本マリスト学園	-	横浜創学館
21 古河第一	-	花咲徳栄

団体戦 予選リーグ 女子第3ブロック

第3	東洋大学附属牛久	秀明八千代	御殿場西	日本大学鶴ヶ丘	長崎県立佐世保北	天童	勝数	得点	順位
東洋大学附属牛久	-	11	8	5	15				
秀明八千代	1	-	4	14	7	12			
御殿場西	11	4	-	2	13	9			
日本大学鶴ヶ丘	8	14	2	-	10	6			
長崎県立佐世保北	5	7	13	10	-	3			
天童	15	12	9	6	3	-			

第3ブロック対戦スケジュール		
赤	スコア	青
1 東洋大学附属牛久	-	秀明八千代
2 御殿場西	-	日本大学鶴ヶ丘
3 長崎県立佐世保北	-	天童
4 秀明八千代	-	御殿場西
5 東洋大学附属牛久	-	長崎県立佐世保北
6 日本大学鶴ヶ丘	-	天童
7 秀明八千代	-	長崎県立佐世保北
8 東洋大学附属牛久	-	日本大学鶴ヶ丘
9 御殿場西	-	天童
10 日本大学鶴ヶ丘	-	長崎県立佐世保北
11 東洋大学附属牛久	-	御殿場西
12 秀明八千代	-	天童
13 御殿場西	-	長崎県立佐世保北
14 秀明八千代	-	日本大学鶴ヶ丘
15 東洋大学附属牛久	-	天童

団体戦 予選リーグ 女子第2ブロック

第2	能代市立能代商業	光明学園相模原	静岡北	柏日体	富山県立上市	石巻市立女子	勝数	得点	順位
能代市立能代商業	-	11	8	5	15				
光明学園相模原	1	-	4	14	7	12			
静岡北	11	4	-	2	13	9			
柏日体	8	14	2	-	10	6			
富山県立上市	5	7	13	10	-	3			
石巻市立女子	15	12	9	6	3	-			

第2ブロック対戦スケジュール		
赤	スコア	青
1 能代市立能代商業	-	光明学園相模原
2 静岡北	-	柏日体
3 富山県立上市	-	石巻市立女子
4 光明学園相模原	-	静岡北
5 能代市立能代商業	-	富山県立上市
6 柏日体	-	石巻市立女子
7 光明学園相模原	-	富山県立上市
8 能代市立能代商業	-	柏日体
9 静岡北	-	石巻市立女子
10 柏日体	-	富山県立上市
11 能代市立能代商業	-	静岡北
12 光明学園相模原	-	石巻市立女子
13 静岡北	-	富山県立上市
14 光明学園相模原	-	柏日体
15 能代市立能代商業	-	石巻市立女子

団体戦 予選リーグ 女子第4ブロック

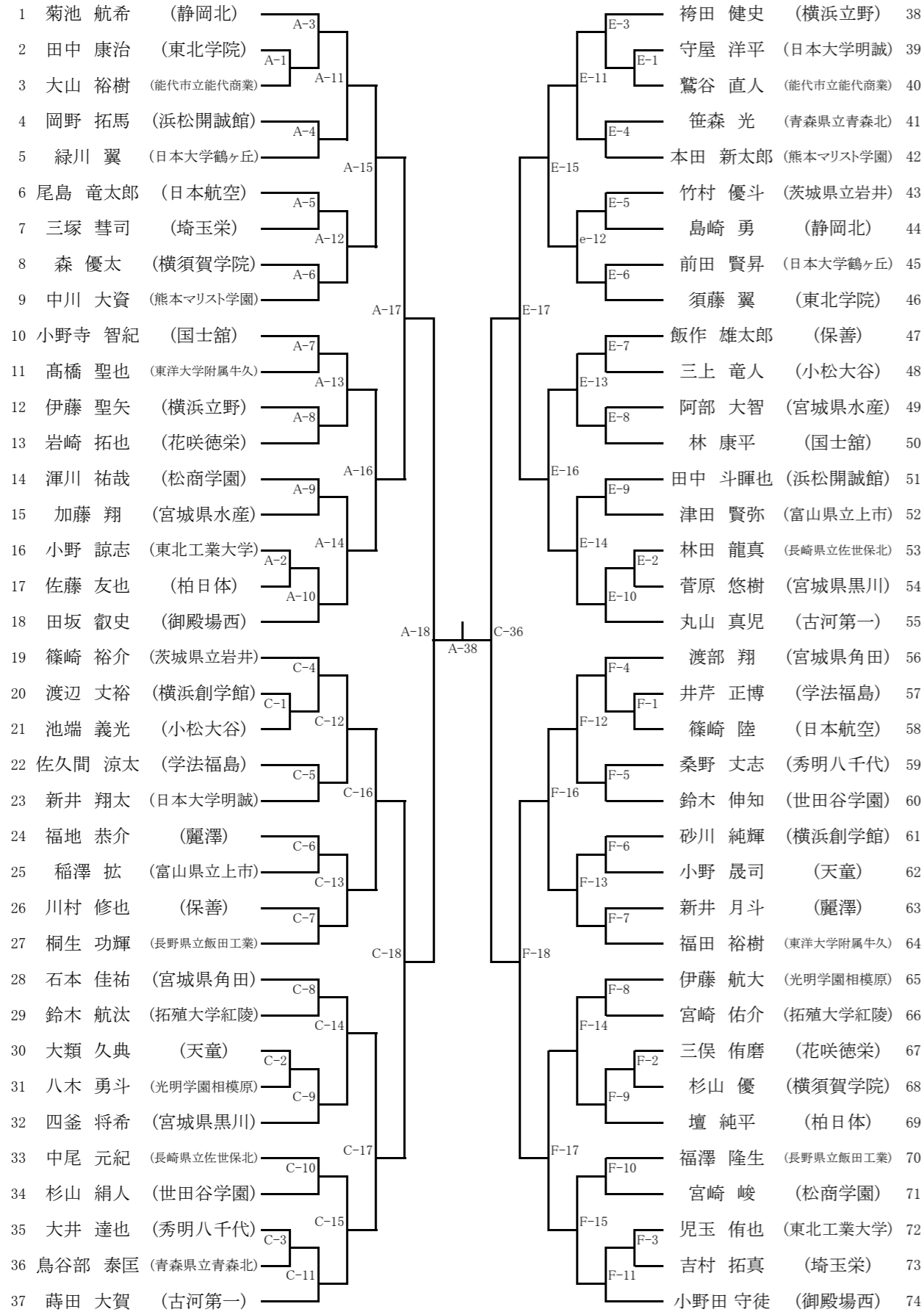
第4	青森県立青森北	横浜立野	埼玉栄	拓殖大学紅陵	帝京	聖和学園	勝数	得点	順位
青森県立青森北	-	11	8	5	15				
横浜立野	1	-	4	14	7	12			
埼玉栄	11	4	-	2	13	9			
拓殖大学紅陵	8	14	2	-	10	6			
帝京	5	7	13	10	-	3			
聖和学園	15	12	9	6	3	-			

第4ブロック対戦スケジュール		
赤	スコア	青
1 青森県立青森北	-	横浜立野
2 埼玉栄	-	拓殖大学紅陵
3 帝京	-	聖和学園
4 横浜立野	-	埼玉栄
5 青森県立青森北	-	帝京
6 拓殖大学紅陵	-	聖和学園
7 横浜立野	-	帝京
8 青森県立青森北	-	拓殖大学紅陵
9 埼玉栄	-	聖和学園
10 拓殖大学紅陵	-	帝京
11 青森県立青森北	-	埼玉栄
12 横浜立野	-	聖和学園
13 埼玉栄	-	帝京
14 横浜立野	-	拓殖大学紅陵
15 青森県立青森北	-	聖和学園

※上位2校が決勝トーナメント進出

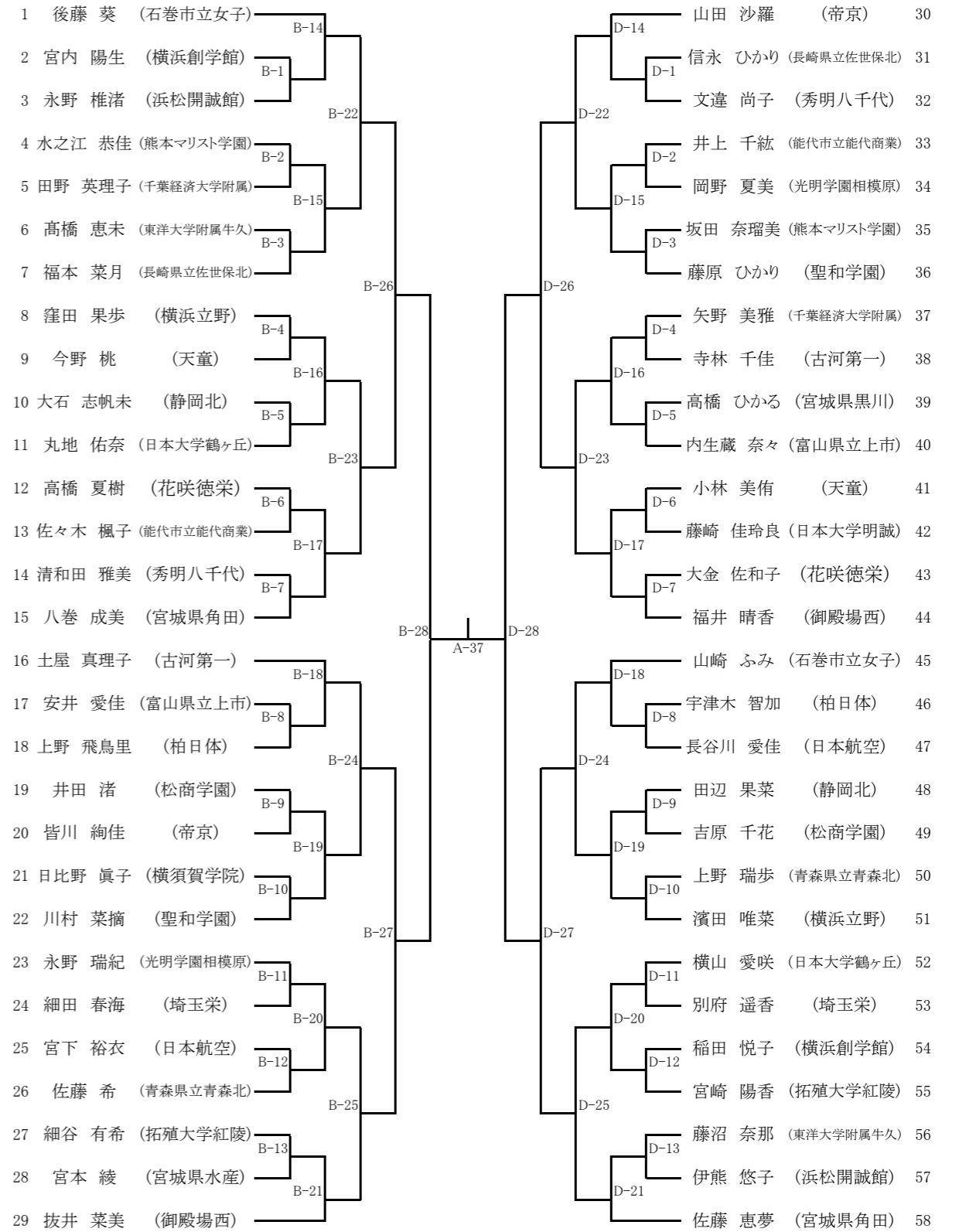
※上位2校が決勝トーナメント進出

男子個人組手



※番号の若い方が赤

女子個人組手



※番号の若い方が赤

栄 光 の 記 録

第一回大会 (1999 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	静岡北 (静岡)	渋川女子 (群馬)	尾形 秀 (光明学園)	水野 庸子 (幕張)
	2位	常葉学園菊川 (静岡)	常葉学園菊川 (静岡)	宮下 夏樹 (光明学園)	新 真純 (深谷第一)
手	3位	松商学園 (長野)	深谷第一 (埼玉)	細貝 武司 (国士館)	山脇 広海 (深谷第一)

第二回大会 (2000 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	拓大紅陵 (千葉)	常葉学園菊川 (静岡)	小笠原大晃 (御殿場西)	樗澤 里美 (幕張)
	2位	御殿場西 (静岡)	渋川女子 (群馬)	中谷 剛之 (新川)	今井 絢香 (高崎商大附)
手	3位	松商学園 (長野)	幕張 (千葉)	田村 暖 (拓大紅陵)	佐藤 玲子 (光明学園)

第三回大会 (2001 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	拓大紅陵 (千葉)	高崎商大附 (群馬)	平山 真也 (望星)	前嶋小百合 (土浦日大)
	2位	高崎工業 (群馬)	土浦日大 (茨城)	下山 勇志 (高崎工業)	新山恵里波 (学法福島)
手	3位	東北工大 (宮城)	常葉学園菊川 (静岡)	青柳 隼康 (拓大紅陵)	滝本明日香 (土浦日大)

第四回大会 (2002 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	浜松開誠館 (静岡)	山手学院 (神奈川)	鈴木 聡壘 (浜松開誠館)	新井 彩可 (高崎商大附)
	2位	土浦日大 (茨城)	高崎商大附 (群馬)	福田 将大 (望星)	堀江 法子 (水戸商業)
手	3位	宮城水産 (宮城)	花咲徳栄 (埼玉)	扇 裕臣 (御殿場西)	稲田 優貴 (花咲徳栄)

第五回大会 (2003 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	拓大紅陵 (千葉)	御殿場西 (静岡)	蚊野 准弥 (世田谷学園)	新井 彩可 (高崎商大附)
	2位	世田谷学園 (東京)	水戸商業 (茨城)	岡田 達宜 (御殿場西)	永平 悠 (洛陽総合)
手	3位	宮城水産 (宮城)	高崎商大附 (群馬)	野口 真央 (東北工大)	菊池 裕美 (水戸商業)

第六回大会 (2004 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	御殿場西 (静岡)	御殿場西 (静岡)	小島 準平 (拓大紅陵)	藤井梨絵 (幕張)
	2位	常葉菊川 (静岡)	高崎商大附 (群馬)	山本 淳平 (常葉菊川)	石躍 友梨 (御殿場西)
手	3位	新川 (富山)	常葉菊川 (静岡)	鈴木 公隆 (常葉菊川)	遠藤由貴菜 (御殿場西)
	3位	拓大紅陵 (千葉)	拓大紅陵 (千葉)	小川 徹 (新川)	鈴木 杏奈 (幕張)

第七回大会 (2005 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	御殿場西 (静岡)	宮崎第一 (宮崎)	長田 繁洋 (拓大紅陵)	北村 友希 (宮崎第一)
	2位	拓大紅陵 (千葉)	拓大紅陵 (千葉)	仁木 翔斗 (作新学院)	宮本 優 (宮崎第一)
手	3位	作新学院 (栃木)	浜松開誠館 (静岡)	中瀬 正明 (新川)	石塚明日美 (男鹿工業)
	3位	浜松開誠館 (静岡)	花咲徳栄 (埼玉)	砂谷佳助 (宮城水産)	椎名 舞 (拓大紅陵)

第八回大会 (2006 年)

種 目		男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
組	1位	宮崎第一 (宮崎)	御殿場西 (静岡)	栗田 雄介 (御殿場西)	宮本 優 (宮崎第一)
	2位	横浜創学園 (神奈川)	浜松開誠館 (静岡)	阿久津昂平 (拓大紅陵)	小久保 楓 (花咲徳栄)
手	3位	拓大紅陵 (千葉)	宮崎第一 (宮崎)	中村 豪秀 (世田谷学園)	葛西美由紀 (御殿場西)
	3位	浪速 (大阪)	花咲徳栄 (埼玉)	宮本 大希 (宮崎第一)	鈴木ゆかり (浜松開誠館)

第九回大会（2007年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位	世田谷学園 (東京)	御殿場西 (静岡)	川崎 紘輝 (御殿場西)	藤田 理絵 (浜松開誠館)
	2位	御殿場西 (静岡)	拓大紅陵 (千葉)	相良 成亮 (花咲徳栄)	赤井 希 (御殿場西)
手	3位	常葉菊川 (静岡)	横浜創学館 (神奈川)	大石 拓哉 (東洋大牛久)	押鐘 優美 (松商学園)
	3位	作新学院 (栃木)	光明学園 (神奈川)	染谷 隆嘉 (東洋大牛久)	江藤 由真 (宮崎第一)

第十回大会（2008年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位	世田谷学園 (東京)	御殿場西 (静岡)	清水 良介 (世田谷学園)	五明 真実子 (光明学園)
	2位	拓大紅陵 (千葉)	光明学園 (神奈川)	佐藤 裕也 (花咲徳栄)	三村 桃子 (光明学園)
手	3位	御殿場西 (静岡)	花咲徳栄 (埼玉)	川崎 紘輝 (御殿場西)	木原 明日香 (常葉菊川)
	3位	作新学院 (栃木)	水戸女子 (茨城)	永田 大貴 (燕)	江藤 由真 (宮崎第一)

第十一回大会（2009年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位	世田谷学園 (東京)	御殿場西 (静岡)	須田 芳宏 (御殿場西)	廣瀬 まり (光明学園)
	2位	横浜創学館 (神奈川)	花咲徳栄 (埼玉)	丸山 政宏 (世田谷学園)	五明 真実子 (光明学園)
手	3位	拓大紅陵 (千葉)	石巻女子 (宮城)	久保田 隼哉 (拓大紅陵)	佐藤 紗千恵 (石巻女子)
	3位	東洋大牛久 (茨城)	光明学園 (神奈川)	栗原 一嘉 (御殿場西)	酒井 香帆 (帝京)

第十二回大会（2010年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位	世田谷学園 (東京)	御殿場西 (静岡)	志村 啓輔 (保善)	藁科 絵梨花 (御殿場西)
	2位	日本航空 (山梨)	花咲徳栄 (埼玉)	鈴木 千尋 (横浜創学館)	菅原 真琴 (石巻女子)
手	3位	浪速 (大阪)	柏日体 (千葉)	森 圭太郎 (水戸商業)	植草 歩 (柏日体)
	3位	御殿場西 (静岡)	拓大紅陵 (千葉)	高木 飛呂 (東洋大牛久)	竹井美都樹 (光明学園)

第十三回大会（2011年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位	世田谷学園 (東京)	御殿場西 (静岡)	鳴島由貴 (世田谷学園)	折原萌木 (花咲徳栄)
	2位	花咲徳栄 (埼玉)	横浜創学館 (神奈川)	菊地大和 (花咲徳栄)	染谷真有美 (花咲徳栄)
手	3位	御殿場西 (静岡)	光明相模原 (神奈川)	前座領浩介 (浪速)	相馬加椰 (能代商業)
	3位	拓殖大学紅陵 (千葉)	柏日体 (千葉)	山田颯 (浪速)	芳賀凪 (横浜創学館)

第十四回大会（2012年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位				
	2位				
手	3位				
	3位				

第十五回大会（2013年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位				
	2位				
手	3位				
	3位				

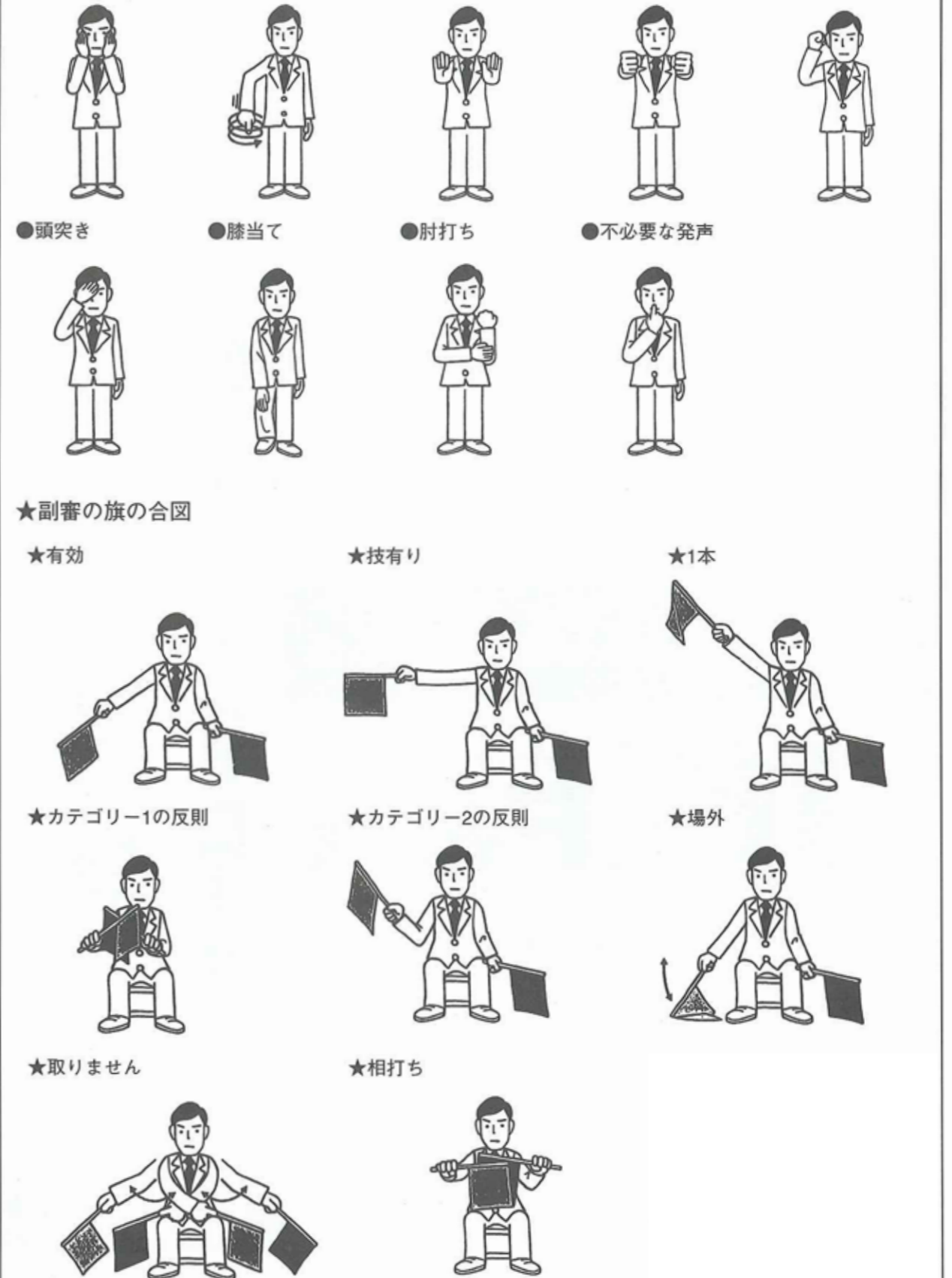
第十六回大会（2014年）

種目	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人	
組	1位				
	2位				
手	3位				
	3位				

■組手競技の主審の表示と宣言



- 負傷の偽り又は誇張
- 逃避行為
- 押す
- つかむ
- コントロールされていない技



※主審は競技中断を宣告後、定位置に戻ってから意思を表示する。それと同時に、副審は再度意思を表示する。

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会

—— 選手皆様のご健闘をお祈りいたします ——

国土館大学空手道部

OB会会長 堺 亜琉 後援会会長 尾崎 教弘

父母会会長 城田 正規

部長 角田 直也 師範 山本 英雄

監督 大木 陽悦

体育学部武道学科空手道コース 入学生募集中!

[空手道場所在地]

〒154-0023 東京都世田谷区若林4-31-10 TEL 03-3487-1915

TEL:03-5451-1921 FAX:03-5451-1922 e-mail: yohki@kokushikan.ac.jp (監督 大木)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会

—— 選手みんな、がんばれ! ——

生涯学習センター【アカデミア国土館】 公開講座「空手道」

★世田谷キャンパス 担当 大木 陽悦 (第14期OB)

〒154-0023 東京都世田谷区若林4-31-10 (連絡先) TEL 090-3007-0686

★町田キャンパス 担当 川口 雄大 (第16期OB)

〒195-8550 東京都町田市広袴1-1-1 (連絡先) TEL 090-6517-0815

★多摩キャンパス 担当 亀山 歩 (第38期OB)

〒205-8515 東京都多摩市永山7-3-1 (連絡先) TEL 090-6147-8913

国土館大学では、武道の公開講座として「空手道」の講座を実施しています。

募集時期は、春期(4月)・秋期(9月)・冬期(1月)です。詳しくは、各キャンパス担当者まで。

※世田谷は、春期のみ。

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会

緑による文化の創造

国土緑化株式会社は、緑の普及活動を通じて豊かな心と環境を創造する企業です。



国土緑化株式会社

代表取締役 / 堺 亜琉

(国土館大学空手道部OB会会長)

(第8期OB)

本社: 〒132-0021 東京都江戸川区中央2-1-21

TEL. 03-3674-2611 FAX. 03-3674-5995

http://www.kokudoryokuka.co.jp

事業内容: 観葉植物のレンタル、生花販売、造園解体工事の施工、緑のレンタル「グリーンポケット」のフランチャイズ本部の運営(東京・千葉・埼玉・静岡・神奈川・長野・山梨・愛知・大阪・滋賀・岡山で全国50店舗展開中)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会

がんばれ、高校生拳士!

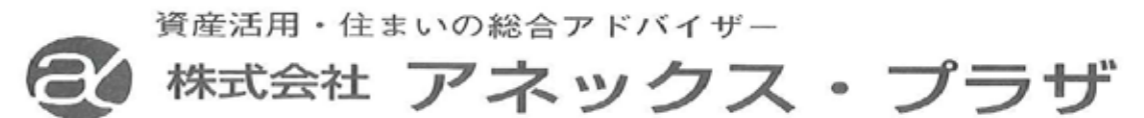
伊奈國空塾

〒300-2337 茨城県つくばみらい市矢井田1370-18

TEL 0297-57-0586

代表 大迫紀文 師範 古本哲雄 (第4期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会



資産活用・住まいの総合アドバイザー

株式会社 アネックス・プラザ

売買・仲介・賃貸・管理 御相談下さい

(社)全日本不動産協会会員 東京都知事免許(6)第55090号

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目5番10号 グロウビル3F

TEL. 03(5348)7681 FAX. 03(5348)7680

代表取締役 久保 雅 勇

(第6期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会

選手たちの活躍を応援します

井上派系東流慶心会 岡村道場

鳥取県鳥取市湖山町西1-692

TEL 0857-28-9671

代表 岡村行雄

(第6期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
選手諸君、空手道を極めろ！

株式会社 山本硝子建材

〒708-0006 岡山県津山市小田中 2224 番地
TEL 0868-22-7671 FAX 0868-22-7679
代表取締役社長 山本英雄 (第12期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
とにかく、安心して練習しろ！

保険代理店

有限会社 ガーンズカンパニー

東京都新宿区新宿2丁目13-10 TEL 03-3358-7788
代表取締役社長 飯田隆男 (第17期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
さがるな！ 前へ出ろ！

ニシキ技研株式会社

東京都世田谷区上用賀 4-34-1
TEL 03-5426-9376 FAX 03-5426-9375
代表取締役 長谷川主一
(第19期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
国士舘空手のフログ←検索！

株式会社 楓門社

東京都新宿区三栄町 8-37 四ツ谷ビジネスガーデン 2階
TEL 03-3358-2036 FAX 03-3358-1954
E-mail: karate@fumonsha.co.jp
代表 小池勝
(第22期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
チャンスは前にしかないぞ！

武蔵野空手道場 教空会

武蔵野市中町 1-27-14
TEL. 0422-53-6767

指導員 西木健 (第26期OB) 代表 町田直和 (第32期OB)

祝 第14回 松陰杯争奪高等学校空手道大会
さあ、帰ったら焼き肉だ！

美味しいお肉をリーズナブルに
焼き肉 清左エ門

〒289-1326 千葉県山武市成東 113-4
TEL 0475-80-2929 代表 鈴木 聡
(第40期OB)



国士館で夢をつかみ、
そして
さらなる夢に挑む
宇佐美里香

宇佐美選手は大学4年生の時に全空連全日本大会で優勝、その後もナショナルチームのメンバーとして世界大会優勝を目指しています。

現在、世界連盟の管轄するカラテ1プレミアリーグという世界のランキングを決定する大会が行われており、宇佐美選手は昨年11月のオーストリア大会、今年1月のフランス大会に単身出場、連続優勝を果たし、トップクラスにランキングされています。

**体育学部
武道学科空手道コース始動！**



空手道コースの第一期生として、2008年に日本武道館で行われた第19回世界大会チャンピオンのグエン・ホアン・ナン選手が入学。宇佐美選手とはよきライバルであり、世界大会の決勝戦で二人が相まみえる時が待ち遠しい。

平成23年度から体育学部武道学科に「空手道・諸武道」専攻コースが設置されました。「空手道・諸武道」は柔道・剣道に続く三つ目となる武道の専門コースであり、文字通り心身ともに充実した空手道の指導者を養成することを目的としています。

現在まで全国各地に多くの空手道指導者を輩出している本学が、本格的に空手道の指導者を養成するため、実技のみならず講義科目も取り入れて、より専門的な知識を身に付けます。

空手道コースで学び、未来の指導者を目指してみませんか。

<http://kokushikan-karate.com/>

E-mail:yohki@kokushikan.ac.jp (空手道部監督 大木陽悦)

E-mail:kameyama@kokushikan.ac.jp (専任教員 亀山歩)



国士館大学

夢をあきらめない



[世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎]

- 政経学部 政治学科／経済学科
- 体育学部 体育学科／武道学科／スポーツ医科学科／こどもスポーツ教育学科
- 理工学部 理工学科【機械工学系／電子情報学系／建築学系／都市ランドスケープ学系／健康医工学系／基礎理学系】
- 法学部 法律学科／現代ビジネス法学科
- 文学部 教育学科【教育学専攻／倫理学専攻／初等教育専攻】
史学地理学科【考古・日本史学専攻／東洋史学専攻／地理・環境専攻】
文学科【中国語・中国文学専攻／日本文学・文化専攻】
- 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科
- 経営学部 経営学科

<p>〈世田谷キャンパス〉 政経学部、理工学部、 法学部、文学部、経営学部 〒154-8514 東京都世田谷区世田谷4-28-1 TEL:03-5481-3211 (入学課) 小田急線「梅ヶ丘」駅下車徒歩9分、 東急世田谷線「松陰神社前」または 「世田谷」駅下車徒歩6分</p>	<p>〈町田キャンパス〉 体育学部(こどもスポーツ教育学科)、 21世紀アジア学部 〒195-8550 東京都町田市広袴1-1-1 TEL:042-735-3111 (代) 小田急線「鶴川」駅下車、 スクールバス</p>	<p>〈多摩キャンパス〉 体育学部(体育学科、武道学科、 スポーツ医科学科) 〒206-8515 東京都多摩市永山7-3-1 TEL:042-339-7200 (代) 小田急多摩線・京王相模原線 「永山」駅下車、スクールバス</p>
---	--	--

●オープンキャンパス・3月25日(日) 11:00~15:00
世田谷キャンパス(予約不要・入退場自由) ※全学部での実施

世界に一着だけの

空手衣を作りませんか？

各大会トップ選手も愛用！

最高級特別仕立て空手衣

www.karategi-hirota.co.jp

HIROTA

空手衣のヒロタ

生地の説明、採寸方法等は弊社webにてご覧いただけます。その他ご質問等は下記店舗、またはwebよりお問い合わせください。

本社 Head Office TOKYO

〒144-0052
東京都大田区蒲田5丁目33-6 NSビル1F
TEL (03) 3730-5366 FAX (03) 3730-5336
E-Mail : tokyo@karategi-hirota.co.jp

福岡支店 Fukuoka Branch

〒812-0018
福岡市博多区住吉4丁目2-15 住四ビル1F
TEL (092) 475-1810 FAX (092) 475-1817
E-Mail : fukuoka@karategi-hirota.co.jp

愛知工場 Aichi factory

〒445-0802
愛知県西尾市米津町蓮台16-3
TEL (0563) 54-3600 FAX (0563) 54-5822